

交通安全のポイント

令和3年2月4日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（2月3日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
287件 (-31件)	3人 (0人)	2人 (1人)	320人 (-79人)

2 交通死亡事故の発生

2月3日(水)午後9時20分 二本松市内

30代男性が運転する普通乗用車が道路左側の立木に衝突し、運転していた30代男性が亡くなりました。

3 1月中の交通事故の特徴～物件交通事故が増加～

- ・ 1月中に発生した物件交通事故は約4,300件で、前年と比べ約440件も増加しました。
- ・ 午前7時から午前9時までの間に多く発生しています。
- ・ 追突事故や車両単独の交通事故が多く発生しています。
- ・ 降雪や路面が凍結した日の朝に交通事故が多発しています。

物件事故の増加は、大きな事故が起こる前触れです。皆さん気をつけましょう！



4 交通安全のアドバイス

ドライバーは運転に全集中！

- 車に乗るときには被害軽減のため、全席で必ずシートベルトを着用しましょう。
- 交通量が少なくなる夜間の運転は、漫然運転やぼんやり運転になりやすく、一瞬の気の緩みが重大事故を招くため、ハンドルを握ったら、速度を控えめにし、前をよく見て前方の安全確認を徹底し、緊張感を持って運転しましょう。

今年は昨年
に比べて雪が
多いです



2月もまだまだ冬の天気が続きます

早朝、夜間は気温が低下し路面凍結が予想されます。スリップ事故を防止するために次の点に注意し慎重な運転を心掛けて下さい。

- 気候や道路環境に注意しましょう。
降雪時は交差点、坂道、カーブ、橋の上、トンネルの出入口、日陰等の場所は凍結しやすく、特に路面が濡れているように見えても、実際は凍結していて滑りやすくなっている所があります。事前に天候や道路情報を確認するなどして、時間と心に余裕を



持って運転ができるよう、目的地へ早めの出発を心掛けましょう。

- 急ハンドル、急加速、急ブレーキ、などの「急」のつく操作はやめましょう。
 - ・ 車のコントロールを失う「急なハンドル操作」はやめましょう。
 - ・ 発進時は、タイヤがスリップしないようにアクセルはゆっくりと踏みましょう。
 - ・ 前の車と十分に車間距離をとり、速度を控えて余裕を持ったブレーキ操作を心掛けましょう。

